

## 外部委員からの意見及び取組事例

### ◎経営協議会

開催日	項目	出された意見	大学側の対応	対応月
平成25年6月12日	平成24年度決算について	滋賀県民1人当たりの負担額について、実際は、本学が県立でなく、外部者が見た場合に誤った認識を与える恐れがあるのではないかと意見があった。	【同日議事録より】 (負担額については)公表しないことになりました。ただし、数値の算出については、参考情報として引き続き行うことにします。	H25.6
	滋賀医科大学評価指標について	公開されるにあたって、医療機関からの満足度の箇所に記載された医療機関からの意見、患者満足度および救急車搬入件数の低下については、外部者に誤解を与えないよう注意されたい。	医療機関からの満足度の箇所に記載された医学科に関する医療機関からの意見については、内部資料的な記載であり削除します。 患者満足度および救急車搬入件数の低下については、現状を表したものであり、平成23、24年度実績をそのまま掲載いたします。 なお、患者満足度アンケートにおいて意見をいただいた入院中のテレビ視聴料金については、平成25年11月より1時間あたり100円から80円に料金改定いたしました。	H25.11
平成25年10月30日	平成25年度財務状況等（上半期）について	予算の概要と損益見込との額の差異について、現金ベースと損益ベースとにおいて差異が生じることについては理解できるが、その関連について分かり易くされたい。	現金ベースの収支については、従来別に計上していた収入と支出が一致する事業も含めて計上することとしました。また、現金ベースと損益ベースの差異については、別途説明資料を作成いたします。	H25.11
平成26年1月29日	平成26年度学内予算編成の基本方針について	SUMSプロジェクトやミッションの再定義について、第2期中期目標期間は残り2年間であるが、本基本方針において実施したい事業がどのように反映されているのかとの質問があった。	H26.1.29役員会において議論し、ミッションの再定義を踏まえた重点事業とSUMSプロジェクト実現に向けた重点事業に区分の上記載することとしました。（修正後の平成26年度学内予算編成の基本方針についてはH26.3.26経営協議会にて報告）	H26.1
		救命救急医療の箇所においては、大規模災害についても備えられたい。	H26.1.29役員会において議論し、「地域における救命救急医療の中核医療機関を目指し」を、「大規模災害に備え、本学自身の防災力を強化しつつ、地域社会から信頼されるとともに、地域における救命救急・災害医療センター（人材育成）の構築を目指し」に修正しました。（修正後の平成26年度学内予算編成の基本方針についてはH26.3.26経営協議会にて報告）	H26.1